



# 耐久 ~真健美~



平成27年度  
和歌山県立耐久高等学校 全日制  
Monthly Times July  
マンズリータイムズ 7月号

## ◆ 壮行会激励(インターハイ・全国・近畿大会・野球)

7日(火)、厳しい予選を突破して、今夏に和歌山県でも開催される高校総体(インターハイ)や近畿大会に出場する体育・文化クラブ、全国高校野球選手権和歌山大会に出場する硬式野球部の壮行会を行いました。高校総体のバドミントン、空手道、全国大会の放送演劇、マンドリン、囲碁・将棋部、近畿大会の水上競技部、陸上競技部、放送演劇部が、全校生徒の声援を受け、健闘を誓ってくれました。美術部も全国高等学校総合文化祭へ出品します。耐久高校は、勉強にもクラブにも、全力を尽くす生徒を応援します。



## ◆ 高校野球県予選、チーム耐久逆転で8強 !! New

第97回全国高校野球選手権和歌山大会、耐久は初戦、12日(日)南部高校と対戦し、3-2で逆転勝ちをおさめました。18日(土)には、ベスト8をかけて和歌山東高校と対戦し、途中、劇的な満塁ホームランで逆転しましたが、9回に追いつかれ、延長10回、5-4のさよならゲームで悲願の8強入りをしました。21日(火)、箕島高校との準々決勝に臨みました。試合の前半で箕島に得点を重ねられましたが、中盤から箕島の攻撃をかわしながら、チャンスをものにして、追い上げていきました。最後は3-6で、あと一歩及ばずでしたが、強豪校相手にナイスゲームを展開してくれました。今年の野球部は一戦一戦、選手のハートが強くなり、観る者のハートを熱くしてくれたと思います。



## ◆ 登校指導、大勢の保護者の積極的参加を!! New

毎月1日と15日、校外で「一斉登校指導」を行っています。7月15日(水)には、PTAの方々(19名)も一緒に校門に立ち、登校する生徒に「おはようございます」と挨拶をかわしながら、登校する生徒の様子を見て頂きました。その後の意見交換では、「服装や身嗜みがきちんと出来ている。遅刻したり、駆け込む生徒もなく、ずいぶん落ち着いた登校風景になった」と感想をいただきました。また、「今日は十数名の保護者と少人数だったが、もっと大勢の保護者が参加すると、子どもたちの登校の様子がよくわかり、家庭での声かけも変わってくるのに」と、PTA活動への積極的な参加を望む意見もありました。



## ◆ バス5台で和歌山大学オープン・キャンパス

19日(日)、恒例の和歌山大学オープンキャンパスに生徒166名、保護者6名が参加しました。昨年より50人も多く、バス5台で出かけました。和歌山大学では、各学部・学科別に、今年度入試の説明、学生生活の紹介、研究内容の紹介、模擬授業等がありました。その他、大学内の施設見学もあり、キャンパスの広さ、充実した研究施設等を見学しました。参加した生徒は、大学生活のイメージを膨らませ、やる気にスイッチを入れてくれたことと思います。



## ◆ 勉強合宿、限界に挑戦 (3年生は20時間耐久) New

23日(木)・24日(金)、勉強の限界に挑戦しようとの呼びかけに応じて、勉強合宿と銘打った、学習会が行われました(参加者1年:28名、2年:36名、3年:56名)。先生から教えてもらう受け身の学習ではなく、ひたすら自学自習に集中します。特に3年生は進路実現に向けて、2日間で20時間、ひたすらテキストに没頭しています。時間を忘れる程の集中力を体験することは、大きな自信に繋がります。夏に鍛えよ、耐久生。

